

## 2015年 サチあれ

2014年11月2日に殿下海水浴場に現れ、11月4日に無事保護されたメスのトド(写真手前)。順調に回復し、保護された鴨川シーワールドで一般公開できるほど元気になりました。山武市の「サ」と千葉県「チ」をとり、「しあわせになってほしい」という願いをこめて「サチ」と呼ばれています。



新春のお慶びを申し上げます。

昨年各地で災害が発生し、今更ながら日本という国で暮らす事は自然災害と共存することだと教えられました。身近な備えから始めて、ご近所と協力し地域の防災力を高めてほしいと思います。市も引き続き「災害に強いまちづくり」に力を入れてまいります。昨年の暮れには解散総選挙があり、国政も新たな出発をいたしました。山武市も、若者が未来に向かって夢を描けるように、時代に合わせた変革を求められています。夏には（仮称）松尾交流館が誕生します。にぎわいを取り戻すために地域の皆様とともに頑張ってください。



市長 榎名 千収

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功に少しでもお手伝いができるように、そしてこれを山武市発展の絶好の機会と捉えて、様々な挑戦をしてまいります。

今年が穏やかな一年でありますように、そして皆様の暮らしに潤いがありますように希望して新年のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には家族そろって、お健やかに平成27年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会活動にあたたかいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、広島の中豪雨による土砂災害や御嶽山の噴火などの自然災害に見舞われ、一方では、ノーベル物理学賞を3名の日本人が受賞するなど、国民に夢や希望を与えてくれる話題もありました。

本市におきましては、台風18号、19号により大きな被害を受けました。被災者の方々の手助けとなれるよう努力を重ね、災害に強いまちづくりを進め、市民の皆様が希望を持って、安心・安全な生活ができるような山武市づくりに努めます。

行政サービスの需要は、ますます

複雑多様化し、解決すべき行政課題も山積している状況ですが、山武市議会といたしましては、市民の皆様の生活を守るために、皆様の声を市政の各分野に十分に反映させ、諸問題を解決していくことに最善を尽くしてまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしますとともに、本年も山武市議会になお一層のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。

## 議長 小川 吉孝

